



いまいは今
vol. 304

発行 今井町並み保存会
発行日 令和7年10月1日
電話 0744-22-1128
<http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/>
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp
◇ご意見・ご感想は
今井景観支援センターまで

令和7年度

伝統的建造物群保存地区保存審議会開催

7月30日(水)10時〜今井まちなみ交流センター「華菱」の2階講堂において、標記審議会が開催されました。

審議会委員長の増井正哉氏(大阪府立すまいのミュージアム大阪くらしの今昔館館長)が、議長として審議を進めました。

今井町からは、米川憲久自治会長、今井慶子今井地区民生児童委員、郷土史家の森本育寛氏、当保存会長の中西知の4人が審議会委員として参加しました。

今年の議案には、例年にはない諮問案件として、特定物件(伝統的建造物)の指定解除についてが上程されました。

当該物件は材木町にあり、木造つし平屋建てで、特定物件(伝統的建造物)に指定されていますが、10年前から老朽化が顕著で近年は屋根の一部が崩落するなど危険度も増え、今年4月には棟が崩れて隣接地に寄り掛かるに至りました。

今井町並保存整備事務所は、文化庁及び奈良県文化財に報告して対応を協議の上、今回のケースは橿原市伝統的建造物群保存地区保存条例第四条第二項(1)における現状変更行為の許可を受けることを要しない「非常災害のための必要な応急処置として行う行為」に該当するとして文化庁の承認を得て建造物は除却されました。

そこで当審議会で滅失した伝統的建造物に対する特定物件の指定解除が諮問され、承認されました。

指定解除に当たり、橿原市は建造物の所有者との間で「伝統的建造物の特定解除に関する同意書」及び「伝統的建造物の特定解除後の土地利用計画に関する同意書」を締結しています。今回の指定解除に至るまでの経緯の説明を受けて、特定物件が滅失に至ったことは、やむを得ないと思いつつも文化財が一つなくなったことは残念ですが、所有者の意向と文化財保護の間に種々の問題があることがわかりました。

続いて、令和6年度における文化財保存事業報告があり、11件の補助事業と7件の現状変更行為許可案件がありました。令和7年度は進行中、計画中の補助事業は10件報告されました。

尚、現在保存地区内の特定伝統的建造物は500件で、既に384件の修理修景が終わって77%の達成率になっています。

スーパーカー 今井町を走行!!

9月7日(日)、10時前から今井町西環壕広場にスーパーカーが続々と集結。今年で3回目となるこの催しに参加したスーパーカーは、過去最高となる20台。

簡素な開会セレモニーの後、スーパーカーは今井町南の周回道路を東に進み、中尊坊通りから御堂筋へ走り抜けました。その後は、西環壕広場の駐車場ですーパーカーオーナーと住民・子供達との楽しい交流会が続きました。



↑上品寺屋河合酒造前↓



西環壕広場↑
↓元中田薬局前





第15回まちづくり亭

今井寄席 にお越しください

奈良大学落語研究会「古都家」一門

10月4日(土)19時〜 今井まちや館

平成20年(2008)から毎年開催している今井寄席は、コロナ禍で3年の中断のあと今年で15回目になります。

元来まちづくり亭「今井寄席」は、9月の第一土曜日に、大阪の生國魂神社で開催されている「彦八まつり」にちなんで、同じ日に催していましたが一昨年と昨年は11月に、今年は暑さを考慮して10月に開催します。

尚「彦八」という人は、江戸時代の元禄から正徳年間にかけて活躍した大阪落語の祖といわれる落語家です。

今回の題目と演者は次の通りです。

開口「ため賽(さい)」 古都家 東門(あずま)

二ツ目「胡椒(こしょう)のくしゃみ」

古都家 河天(かてん)

トリ「心眼」 古都家 紗々湖(しゃけこ)

2025はならあと 檀原今井エリア
10月22日(水)〜10月26日(日)

第15回目となる本年は、前月号でも紹介したように運営体制が県共催から地域主体へ刷新、それぞれの地域が自立しながら進む、新たな一歩となります。

今井町では標記の5日間、左記の6会場で6人の作家さんを招いて作品の展示を行います。

○旧北町生活広場 坂野真子

○中町筋生活広場 藤田千代

○今井景観支援センター 六車紀子

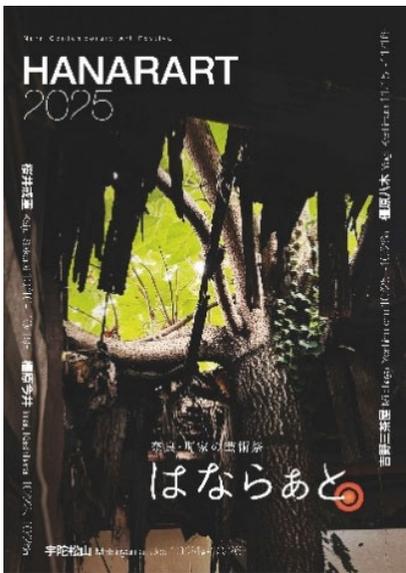
今年新たに3人の作家さんが登場します。

○重文旧米谷家 宮崎晴美「キルトアート」

○今井まちや館 林田さなえ「スタンドグラス」

○NIJIRI代表 加藤浩晃「植物アート」等

当エリアのインフォメーションは、阿伽陀屋若林亭に設けられ、会期中は漆展・書道展と毎日午後からサステイナブル講座が開催されますので、是非ご来場ください。



「はならあと」が

ふるさとづくり大賞(団体表彰)受賞
本年2月10日に、奈

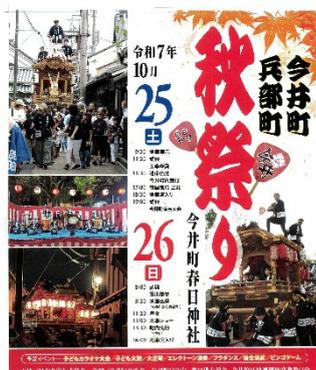


良の町家の芸術祭HANARART実行委員会が総務大臣から表彰されました。地域の活性化に尽力し、ふるさとづくりに成果を上げたことが表彰理由です。

秋祭り実行委員会開催

9月23日19時

から今井町公民館において標記実行委員会が開催されました。下は製作途中のポスターです。



訃報

9月5日、南御堂の中橋孝博氏(重文中橋家当主・元九州大学教授)が急逝されました。

令和4年から当保存会・常任理事として各種事業の推進に尽力していただきました。

安らかな御冥福をお祈りします。